

《11/7(日) みよし運動公園》

ミヨシ電子グループ 広島県高校駅伝

都大路へ、秋の三次を高校生が疾走！

全国高校駅伝（12月26日・京都市）の予選となる広島県高校駅伝(11月7日)が、みよし運動公園で行われ、RCCラジオでは大会の様相を会場からの速報や、中継車・バイク中継でレースの様相を追いかけて、大会ハイライトを生放送でお送りしました。

大会は新型コロナウイルスの感染防止のため、たすきリレーは行わず、無観客での開催となった本大会。3キロ区間はみよし運動公園陸上競技場のトラックレースで実施し、その他の区間は同競技場を出発後、ロードに出て各区間距離を走るコースで計測。それぞれの合計タイムで競われました。

ミヨシ電子グループ 広島県高校駅伝速報（午前11:55、12:55、13:15頃）

計3回を唐澤アナウンサーが現地からのレポートで伝えました。

ミヨシ電子グループスペシャル 広島県高校駅伝ハイライト（16:00～16:40）

田口麻衣アナウンサーがラジオスタジオからお送りしました。番組では大会の様相やレース結果、優勝インタビューを放送しました。

また、ヨルノバの中でも唐澤アナウンサーが、大会の見どころや選手の声伝えました。



■男子は40チームがみよし運動公園をスタート

結果は男女とも、昨年の全国高校駅伝を制した世羅が優勝し、全国大会の切符を手に入れました。

男子(7区間 42.195キロ) 優勝・世羅2時間4分51秒、2位・西条農、3位・国際学院
女子(5区間 21.0975キロ)優勝・世羅1時間13分38秒、2位・舟入、3位・沼田